

## Windows PC のネットワークから SMB の端末が見つからない場合の設定確認

Windows PC のネットワークにて SMB や CIFS が端末(コンピューター)名で探せていない場合の設定確認になります。NetBIOS で検索されているのに特定の端末だけ見つからない場合等は IP アドレスと端末名のリストの参照先であるマスターブラウザ(ブラウズマスタ)になっている端末との問題の可能性あります。

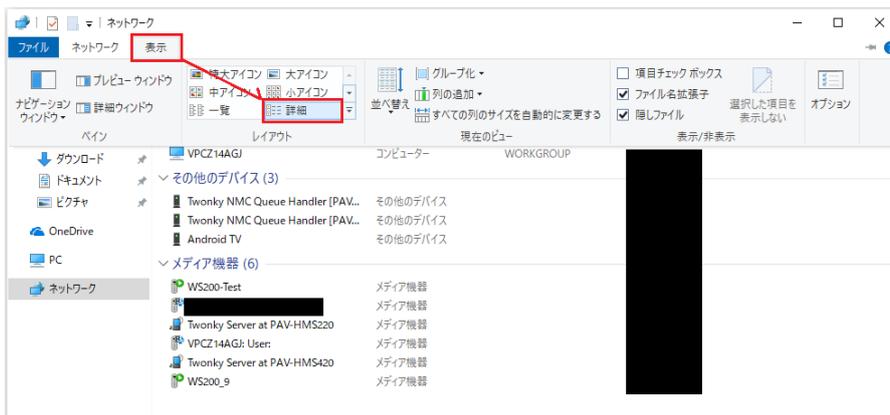
この場合はお手数ですが名前解決(端末名)では無く IP アドレスで接続を試みてください。

IP アドレスでの接続はエクスプローラーのアドレスバーに¥マークを 2 つ入れて IP アドレスを入力してください。

例) 接続先の端末の IP アドレスが 192.168.1.1 の場合、~~¥¥~~192.168.1.1 と入力します。

### I. 端末を表示しているプロトコルを確認する

① ネットワークを開いて、メニューバーの『表示』タブに移動してレイアウトを[詳細]に変更してください。

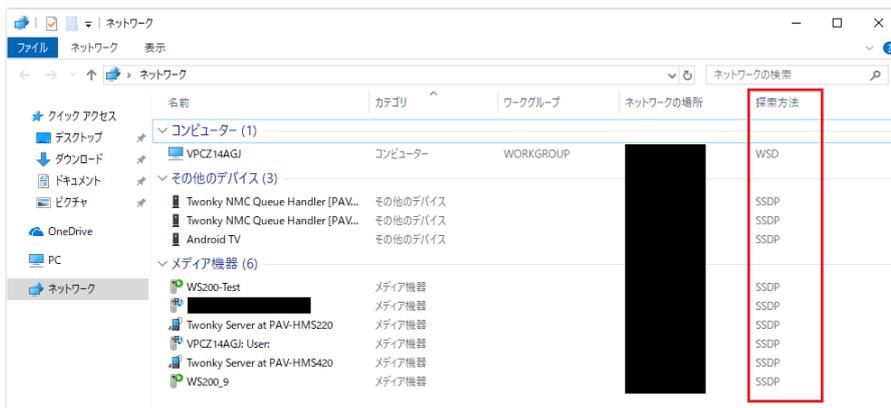


② 列の名称(名前/カテゴリ/ワークグループ等)のいずれかを右クリックして【探索方法】にチェックを入れてください。



③ 列に探索方法が追加され、どのプロトコルで端末が見つかっているか確認できます。

(SMB や CIFS の端末は NetBIOS で見つかります。)



上図のように NetBIOS で探索されている端末が無い場合、下記操作をお試しください。

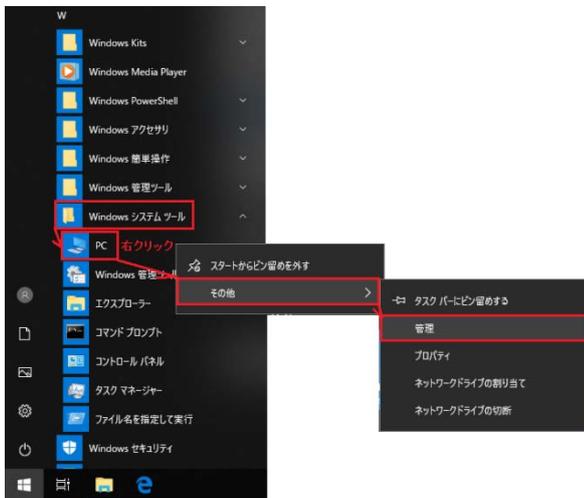
## II. 「Function Discovery Provider Host」および「Function Discovery Resource Publication」

のスタートアップの種類を[自動]に設定する。

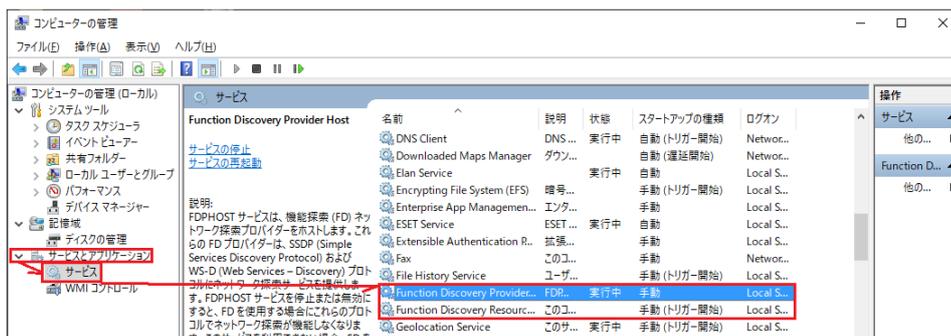
(Windows 8.1 / 7 の場合は①の操作が異なります。以下のように操作して下さい。)

・[コンピュータ]または[PC]を右クリックして「管理」を選択してください。

①『スタート』→『Windows システムツール』にある[PC]を右クリックして「その他」→「管理」の順で選択します。



②コンピュータの管理画面が開きますので左側のメニューの「サービスとアプリケーション」を開いて「サービス」を選択し「Function Discovery Provider Host」をダブルクリックしてください。

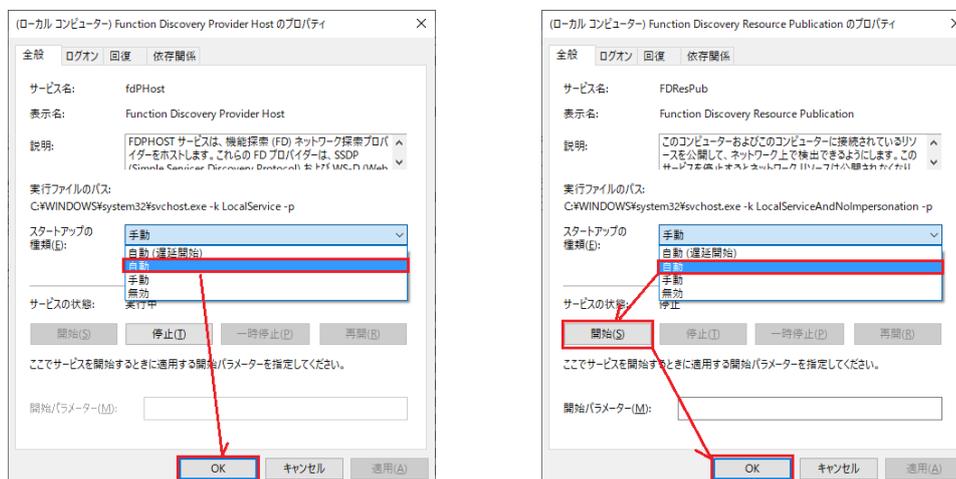


③「Function Discovery Provider Host」のプロパティ画面が開きましたらスタートアップの種類を「自動」に変更して[OK]ボタンを押してプロパティ画面を閉じてください。

(サービスの状態が開始になっていない場合は[開始]ボタンも押してください。)

次にサービスの「Function Discovery Resource Publication」をダブルクリックしてプロパティ画面を開き、スタートアップの種類を「自動」に変更し、サービスの状態にある「開始」ボタンを押してください。

サービスが起動しましたら[OK]ボタンを押してプロパティ画面を閉じてください。



Windows10 をご使用の場合、SMBv1 が無効化されている可能性がありますので  
下記手順に従って SMB1.0 クライアント機能を有効にしてください。

